19a-C11-7

YAIO₃内部の点欠陥に与える熱処理の影響

Effects of Thermal Annealing on the Point Defects in YAlO₃

早大先進理工 O^(M1)金子 昇司, 井上 貴博, 堀井 陽介, 森本 貴明, 大木 義路

Waseda Univ., ^{O(M1)}S. Kaneko, T. Inoue, Y. Horii, T. Morimoto, Y. Ohki

E-mail: s.kaneko.4869@akane.waseda.jp

はじめに 次世代半導体のゲート絶縁膜の候補材料であるYAlO₃ 中に存在する点欠陥に与える熱処理の影響を調べた。

<u>実験方法</u> 400-1100℃の温度域にて12時間の熱処理を大気中,窒 素中の順に続けて行い,その前後に室温でESRおよび可視紫外 吸光測定を行った。

<u>実験結果</u> 我々は過去の研究¹⁾で,大気中1000°Cでの熱処理により 図1に見られるCr³⁺に由来する3本の信号V²⁾の強度,および図2に 見られるFe起因の3.8eV吸収²⁾, Feもしくは酸素空孔起因の4.6, 5.5eV^{2.3)}の吸収強度が増加することを明らかにした。なお,Cr, Feの存在はICP-MSで確認している。図3,4に示すように,大気 中熱処理では,信号Vと各吸収は熱処理温度500-700°Cおよび 1000°C以上で増大するが,800,900°Cでは,信号は減少し吸収は 変化しない。

我々は、構造の似たLaAlO₃において460°C以上の酸素中熱処理 により、酸素空孔が拡散し電子-正孔対が生成されることを報告 した⁴⁾。YAlO₃においても大気中430°C以上の熱処理による酸素空 孔の拡散が報告されており⁵⁾、LaAlO₃と同様に電子正孔対が生成 され、Cr、Fe、酸素空孔が、価数変化することで各吸収帯および 信号Vの強度が増加することが示唆される。一方、800、900°Cに おける吸収および信号強度の減少の原因は分かっていないが、 900、1000°Cで起ると報告されている⁶⁾相転移が関係している可能 性が考えられる。また、1000°C以上で再び吸収とESRが増大する ことには、AFM、XRD測定から確認できる1300°Cで明瞭になる 表面構造変化⁷⁾の原因が光吸収とESRでは早めに現れるといった 可能性も考えられる。以上、YAlO₃における高温で活性化される 点欠陥の存在が示唆され、MOS作製におけるアニール温度は、こ れを踏まえて決定すべきと思われる。

(1) 金子昇司 他:第60回応用物理学会春季学術講演会
(2) D. Sugak *et al.*: phys. status solidi (a), **184**, 239 - 250 (2001).
(3) Y. V. Zorenko *et al.*: Opt. Spectros., **96**, 591 - 596 (2004).
(4) D. Yamasaka *et al.*: Proc. ISEIM2011, 387-390 (2011).
(5) D. Sugak *et al.*: Acta Mater., **56**, 6310 - 6318 (2008).
(6) M. C. Wilding *et al.*: Physica A, **314**, 379 - 390 (2002).
(7) 井上貴博 他: 第74回応用物理学会秋季学術講演会(本大会)



Fig. 1 Normalized ESR intensities of three features in V signal observed at room temperature before (\circ) and after the annealing in air at 1000 °C (\Box). (Inset) Spectrum before the annealing.



Fig. 2 Increment in absorption induced by the annealing in air at 1000 °C. (Inset) Absorption spectra before (—) and after the annealing (—).



Fig. 3 Increments of the ESR intensities induced by the annealing in air, normalized by each intensity before the annealing, observed for the signals V1 (\circ), V2 (\Box), and V3 (\blacktriangle).



Fig. 4 Increments of the absorption coefficients at 3.8 (\circ), 4.6 (\Box), and 5.5 eV (\blacktriangle) induced by the annealing in air.